

公表

## 事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	クローバキッズ茜部		
○保護者評価実施期間	7年 2月 1日		～ 8年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	7年 2月 1日		～ 8年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	8年 3月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な活動を取り入れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動内容に応じて運動や学び、食育のプログラムを組み合わせ、お子さま一人ひとりの興味や発達に合わせた関わりを行っています。</li> <li>活動中は安全面に配慮するとともに、楽しさや達成感を感じられるよう工夫しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動のバリエーションをさらに増やし、運動・座学・食育のバランスをより一層充実させ、幅広い体験の機会を提供します。</li> <li>個々の発達や興味に応じたプログラムをさらに工夫し、達成感や楽しさを感じられる取り組みを進めていきます。</li> </ul>
2	保護者にとって相談しやすい関係性	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者が相談しやすい環境づくりを重視し、送迎時やメッセージでのやり取りのほか、直接来所して相談される方にも丁寧に対応しています。</li> <li>保護者とのやり取りを通して日々の様子や課題を共有し、支援に活かすよう努めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者との相談やコミュニケーションの機会をさらに増やし、日常の様子や成長をより丁寧に共有できる体制を整えていきます。</li> <li>必要に応じて保護者向けの情報提供や面談の仕組みを充実させ、安心して相談できる環境をさらに強化します。</li> </ul>
3	療育室が広い	<ul style="list-style-type: none"> <li>広い施設を活かし、活動の内容や場所を工夫することで、同時に複数の活動を安全に行えるようにしています。</li> <li>運動や遊びを通して体力や協調性を育むとともに、子どもたちが自由に楽しめる環境を意識しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広い施設を最大限に活用し、新しい遊びや運動の工夫を取り入れるとともに、活動の幅や安全性をさらに充実させ、死角にならないよう十分に注意します。</li> <li>複数の活動を同時に行う際は、動線や安全対策を改善し、子どもたちが楽しく安心して過ごせる環境づくりに取り組みます。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や地域活動の実施が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者会の開催や地域活動の機会が十分でないため、保護者や地域との連携が限られている状況です。</li> <li>結果として、支援内容やお子さまの状況の共有が十分に行き届かない場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別相談や短時間の面談を随時受け付け、送迎時や来所時にも気軽に相談できる体制を整えます。</li> <li>加えて、定期的な保護者会や個別面談、地域交流の機会の設定や、情報共有・意見交換の仕組みの充実を通して、保護者や地域との関係性を強化し、支援の質や安心感の向上に取り組んでいます。</li> </ul>
2	スタッフの経験に関する課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験の浅い職員が多いため、対応の幅や判断力に差が出やすく、スムーズな支援が難しい場合があります。</li> <li>新しい業務や多様なケースへの対応経験が十分でないことも課題の要因です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先輩職員による指導や助言を充実させるとともに、社内研修を定期的を受講し、経験の浅い職員のスキルや判断力をさらに高めています。</li> <li>日々の申し送りやケース検討を通じて、職員全体で支援内容の統一と質の向上を図ります。</li> </ul>
3	送迎時の車内でのトラブルが時折発生する	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時の車内でのトラブルは、子ども同士の距離や声の届きにくさ、車内環境の制約に加え、車内ルールの周知や座席配置の工夫が十分でないことも影響していると考えますが、お子様のご自宅の場所や送迎ルート上、配慮が行き届かない場合も生じてしまうのが現状です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時の車内の安全対策や座席の配置、職員の声かけ方法などを見直し、トラブル防止に努めます。</li> <li>発生時には迅速かつ適切に対応できるよう、職員間で連携を強化し、安全で安心な送迎体制を整えます。</li> </ul>